

受章者紹介



瑞宝双光章
(高齡者叙勲)

小林 昭三さん

元八千代町立
八千代第一中学校 校長
(88歳・下妻乙・坂本)

昭和23年5月に石下町立石下中学校に赴任されて以来、下妻市、旧下館市の小中学校に勤務。昭和56年4月に協和町立古里小学校の校長に就任し、昭和63年3月に八千代町立八千代第一中学校の校長として退職まで40年間の教職を務められました。平成元年4月から下妻市社会教育指導員として約2年間、平成3年1月からは下妻市教育委員会教育長として6年間、本市の教育行政の推進に尽力されました。「この度の栄誉は、ひとえに皆さまのご支援の賜物と感謝しております」。



瑞宝双光章
(高齡者叙勲)

福田 勇さん

元下妻市立
下妻小学校 校長
(88歳・下妻乙・栗山)

昭和22年3月に結城郡江川国民学校勤務から同年4月の学制改革に伴い、江川村立江川北小学校の教諭となって以来、旧結城郡、下妻市、旧下館市の小中学校に勤務。昭和52年4月に総和町立下大野小学校の校長に就任し、昭和57年4月から県西教育事務所学校教育課長、昭和59年4月から下館市立南中学校の校長を経て、昭和63年3月に下妻市立下妻小学校の校長として退職まで41年間の教職を務められました。「この度の受章は、すべて皆さま方のご援助の賜物と心より感謝申し上げます」。

温かい善意ありがとうございます

下妻市アマチュアゴルフ連盟より寄附

6月17日、下妻市アマチュアゴルフ連盟(栗原茂雄会長)から「市のスポーツ振興に役立ててほしい」と82,899円を寄附いただきました。

この寄付金は、アジア下館カントリー倶楽部で5月26日、同連盟主催による「下妻市民ゴルフ大会」の参加者283人から寄せられたチャリティー募金によるものです。



寄付金を稲葉市長(右)に手渡す
栗原会長(中)、根本副会長(左)

地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ
「社会を明るくする運動」にご協力を

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

下妻市保護司会は6月6日、栗野会長と諸井副会長が市役所を訪れ、内閣総理大臣のメッセージを読み上げ、稲葉市長に伝達を行いました。

今回で66回を迎える同運動の重点事項は、「犯罪や非行をした人を社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる社会にする」こととされています。

市では推進委員会を設置し、「更生保護の日」である7月1日からの1カ月の強調月間に、市内各地で街頭キャンペーンを実施するなど、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人一人が考え、参加するきっかけをつくることを目指していきます。



稲葉市長に内閣総理大臣のメッセージを伝える栗野会長(中)と諸井副会長

有料広告欄



駅前前で元気にあいさつする生徒たち

「おはようございます」——
通勤・通学などで人が行き交う下妻駅西口の駅前広場に、子どもたちの元気なあいさつが響きました。

「あいさつは、コミュニケーションの入口」と話す下妻中学校の鈴木悟校長。あいさつの和を広げ、一日をさわやかに過ごそうと、下妻第一高等学校と下妻中学校の生徒や教職員50人が合同で、さわやかマナーアップ運動の一環として「あいさつ運動」を実施しました。

下妻中学校2年で生徒会本部役員を務める佐久間葵衣さんからは「あいさつを返してくれる人もいて気持ちよかったです。友だちとのあいさつも心掛けていきたい」と話が聞けました。

中高連携「あいさつ運動」6月5日

紫や白のハナショウブが見頃を迎え、鮮やかな花々が砂沼広域公園内の観桜苑を彩る中、砂沼庵で開かれた「あやめ茶会」に、市内外から訪れた200人が参加。本格的な抹茶を作法や服装を気にすることなく、しっとりと堪能しました。

土浦市から訪れた60代の男性は「お茶を点てる姿も、花や砂沼の景色も優雅でいいですね」と一服のお茶を楽しんでいました。



抹茶を堪能する参加者たち

ハナショウブと抹茶でしっとり
あやめ茶会 6月5日

スポーツ & カルチャー
がんばる小・中学生!!

小学生

- ドリームカップ2016・パナホーム杯
優勝 女子の部
下妻ミニバスケットボールスポーツ少年団
- スプリングフェスティバルin山吹
ミニバスケットボール(女子)2016
優勝 下妻ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 第13回全国小学生学年別柔道大会 茨城県予選
優勝 個人戦5年生男子45kg超級の部
栗野 隆也(下妻優心塾)【全国大会出場】
優勝 個人戦6年生女子45kg超級の部
青田 れもん(下妻優心塾)【全国大会出場】
- 第33回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 空手道大会
3位 小学4年 形 男子(有段)の部
村井 優斗(優和会)【関東大会出場】

人が集まるきれいなまちにしようと、早朝から市内全域で実施された「市民清掃デー」。自治会を中心に地域住民など約7,700人が参加しました。

地元の道路や河川、公園などの公共の場所で清掃活動が行われ、可燃ごみ約900kg、不燃ごみ約630kgものごみが回収されました。

みんなで身近な生活環境を守り、きれいで住みよいまちにしていきたいと思います。



県道沿いを清掃する地域住民(原地区)

みんなで参加
きれいなまちに
第35回市民清掃デー 5月29日

有料広告欄